

鳥羽処理区他大規模雨水処理施設整備事業計画

(様式1)

項 目	内 容 ・ 施 策 等
選定理由	<p>京都市は、古くから整備を進めており、多くの管渠やポンプ施設等の雨水処理施設については、標準耐用年数を超過し、老朽化が進行している。</p> <p>これらの施設について適切な機能確保を図り、浸水被害を防止するため、雨水処理施設の改築を実施する必要がある。</p>
整備目標	<p>①本計画における対象降雨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本計画における対象降雨：52mm/hr（5年確率降雨） <p>②目標設定</p> <ul style="list-style-type: none"> i)生命の保護の観点：当該排水区における高齢者・障害者等要配慮者関連施設の浸水被害を防止する。 ii)都市機能の確保の観点：浸水被害を防止する。 iii)個人財産の保護の観点：家屋の浸水被害を防止する。 iv)その他：特になし <p>③ハード対策，ソフト対策及び自助の役割分担について</p> <ul style="list-style-type: none"> i)ハード対策 <p>管渠整備により5年確率降雨である52mm/hrの降雨において、浸水被害を防止することを目的とする。</p> ii)ソフト対策及び自助 <p>下水道管理者による内水ハザードマップ作成・配布などの情報提供、地域住民等による自主避難訓練など、それぞれの主体が対策を実施することにより、被害をできるだけ小さくする。</p>
内水ハザードマップ策定状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有（平成30年度全戸配布済み） ・ 策定予定（平成 年 月末策定予定）

項 目	内 容 ・ 施 策 等			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・管渠の耐震化 ・沈砂池・ポンプ設備等の改築更新 (鳥羽水環境保全センター、伏見水環境保全センター、住吉ポンプ場、西京極ポンプ場、砂川ポンプ場、池田ポンプ場、石田ポンプ場)
			下水道管理者以外	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設における雨水流出抑制対策（水共生プラン）
		ソフト対策	下水道管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・水害ハザードマップの作成・公表 ・降雨情報の収集、活用 ・各戸貯留・浸透の推進（雨水貯留・浸透施設設置助成） ・雨水ます、側溝の清掃
			下水道管理者以外	<ul style="list-style-type: none"> ・防災危機管理情報館による情報提供、活動支援（防災） ・雨水流出抑制対策の普及啓発（河川）
	自助	ハード対策		<ul style="list-style-type: none"> ・各戸貯留・浸透施設（京都市雨水流出抑制対策実施要綱）
		ソフト対策		<ul style="list-style-type: none"> ・自主避難訓練（通報・避難誘導・救護・土のう積み訓練等） ・災害ボランティアとの連携

年度計画（百万円）

名称	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	計
管渠	1,200	1,200	1,200	1,200	4,800
ポンプ施設等	1,000	1,400	1,200	1,400	5,000
計	2,200	2,600	2,400	2,600	9,800

項 目	内 容 ・ 施 策 等
整備効果	<ul style="list-style-type: none"> ・本市の管渠やポンプ施設等について、雨水排水機能を確保する。 ・地震時においても、防災拠点や避難所等からの雨水排水機能を確保し、浸水被害を防止する。
放流先河川との調整状況	特になし
その他	特になし

鳥羽処理区他大規模雨水処理施設整備事業計画図

